

まいはらっ子クラブ



放課後児童クラブまいはらっ子は、NPO 法人きづなが米原市より業務委託を受け10年目になります。
まいはらっ子を運営するにあたり、法人の基本方針として

1. 子ども達の安心・安全を最重視し、放課後の毎日の生活を見守ります。
2. 体験活動を通じて、挨拶・礼儀・言葉づかい等の社会性を支援します。
3. 異年齢の集団生活の中、助け合ったり・励まし合ったり、遊びの中で自主性や社会性を学び安心できる関係を作れるよう配慮します。
4. 支援員は、経験豊富な人材を起用し、日々各種研修等の受講に努め、専門的な知識の取得に取り組み、人材育成に努めます。

詳細については、下記のとおり日々の活動報告を掲載いたします。



まいはらっ子クラブでの過ごし方



<学校のある日>		<長期休業のとき>	
15:00頃下校 <高学年は16:00頃>	クラブへ帰宅	8:00~	保護者の送り
	手洗い・うがい		手洗い・うがい
	おやつ		宿題
	宿題(約20分間)		自主学習
	自由遊び		読書等
随時~	保護者の迎え	10:00~	自由遊び
			体験活動等
		12:00~	昼食(弁当)
			自由遊び
			体験活動等
		15:00~	おやつ
			自由遊び
		随時~	保護者の迎え



☆まいはらっ子クラブの施設内では、教室が6つと広い遊戯室、和室、調理室があり、広々とした落ち着いた環境の中で子ども達は生活できています。また、屋外の運動場、プール、花畑や野菜畑もあり、自然に触れながらのびのびと遊ぶことができます。(サッカーや野球等は、スパーク米原屋外運動場を借りて楽しむこともできます)

☆家庭的な雰囲気大切に、クラブの畑でとれたさつま芋を使ったおやつや、大根を使ったおでん等、手作りおやつを出すこともあります。(平常は生協で購入しています)長期休業中は、カレーライスを昼食として提供したり、かき氷やスイカ等、季節に合ったおやつを提供したりすることをこころがけています。

☆体験活動を重んじ、特に長期休業中には工作や様々な遊びや体験を計画して実施しています。また、彦根のミシガンセンターからの留学生の実習を受け入れており、2014年以降多くのアメリカの学生がまいはらっ子に来て、英語の歌やゲーム遊び等を通して子どもたちと交流をしています。更に、長期休業中は、県内外のボランティアサークルの大学生を受け入れており、子ども達に楽しい活動を提供したり、一緒に遊んだりしてきてくれます。

まいはらっ子クラブではどの子にとっても、放課後の居心地の良い居場所となるように保護者の皆様との連携を大切に、子どもたちを見守っていきたいと思っています。



大学生と夏祭り



まいはらっ子のカレーは好評なんだ

江州音頭楽しいよ！



スイカ美味しいよ！



さつまいも掘りだよ



高く積み上げたね

一輪車



))



ミシガンの留学生との交流



ハロウィンパーティー



手作りおでん



クリスマスパーティー

